

●R6年度に本事業で重点的に取り組む課題に応じた目標等の設定様式

実施 自治体名	課題の類型1	課題の類型2	背景・現状・課題の詳細	これまでの取組状況	左記課題の解決のために令和6年 度に実施する具体的な取組	本事業で達成する目標 (アウトカム)	目標の達成度を 測る指標	現 状 の 数 値	単 位	本 年 度 の 目 標 値	本 年 度 の 実 績 値	アウトカムの達成度に関する評価・分析 (事業における成果、課題、改善点等)	
佐倉市	②学校と地域の 課題	その他	学習支援等について、現在 は、学校教員が中心となり 行っており、長期的な学習期 間の確保が難しい状況であ る。	学校によっては、高校生 ボランティア等を募り、夏 季休暇等における学習支 援等を実施している。	小中学校と高等学校、大学等と連携体 制の構築により、継続的な学習支援等 を実施する。	学習支援等の実施体制を構 築している学校数の増加	学習支援等の実施体制を構 築している学校数	0	校	10	10	5	・学校との協議の中で、夏季休暇などの 長期休暇だけでなく、通常授業や特別支 援学級の学習の支援を必要としている実 態が把握できた。 ・地域の高校・大学等との連携により、継 続的な学習支援の実施体制を構築する 学校数の増加に努めたところ、目標値を 達成できた。 ・次年度は、活動をさらに拡大し、実績値 の増加に努める。